

平成 22 年 2 月 10 日

各 位

会社名 株式会社 fonfun
 代表者名 代表取締役社長 三浦 浩之
 (コード番号 2323)
 問合せ先 取締役兼専務執行役員 佐藤 充
 (TEL 03-5357-0303)

連結決算開始に伴う連結業績予想の公表及び個別業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、すでに公表しておりますとおり、平成 21 年 12 月に株式会社光通信グループとの合弁事業開始に伴い、従来単独で行っておりました決算を当第 3 四半期より連結決算に移行することになりましたので、今般、平成 22 年 3 月期（平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日）の連結業績予想を、下記のとおりお知らせいたします。

また、平成 22 年 3 月期（平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日）の業績予想について、平成 21 年 5 月 12 日付当社「平成 21 年 3 月期 決算短信」にて公表いたしました業績予想を最近の業績動向をふまえ、下記のとおり修正いたしましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 平成 22 年 3 月期通期連結業績予想（平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
今回発表予想	百万円 1,050	百万円 50	百万円 25	百万円 10	円 銭 4.56
前期実績（連結） （平成 21 年 3 月期）	2,395	△356	△372	△1,680	△795.61

2. 平成 22 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正（平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 1,200	百万円 50	百万円 50	百万円 50	円 銭 23.68
今回発表予想 (B)	970	30	20	0	0.00
増減額 (B-A)	△230	△20	△30	△50	—
増減率 (%)	△19.1%	△40.0%	△60.0%	△100.0%	—
前期実績 （平成 21 年 3 月期）	2,078	△194	△170	△1,703	△806.75

3. 平成 22 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正理由

当社は、前期より当期にかけて不採算事業の整理を進めるとともに、収益性の高いリモートメールを中心としたモバイルコンテンツ事業へ経営資源の移行を進めており、当第 3 四半期には経常的な費用削減を目的に事務所の移転を実施しました。

また、平成 21 年 12 月からは全国に販売ネットワークをもつ光通信グループとの合弁会社、株式会社 FunFusion にて同モバイルコンテンツの利用者拡大とマーケティング事業による収益増を目的に、光通信グループとの共同事業を開始しております。

一方で、当社がかねてより株式を保有している株式会社アルティ（持分法適用会社）他の業績悪化に伴い、株式評価の見直しを勘案しました。

具体的な売上高、利益科目別の主な修正要因は以下のとおりです。

売上高につきましては、エンコード事業（平成 21 年 10 月に事業譲渡済み）の受注不振、及びその他不採算事業の整理したことによる売上減が発生したため、前回発表の予想と比較し 230 百万円下回る見込みです。

営業利益につきましては、既述した株式会社光通信との業務提携による事業スキームの変更により、当初単体で見込んでいた収益が当該合弁会社へ移行したこと、及びエンコード事業の受注不振の影響により、前回発表の予想と比較し 20 百万円下回る見込みです。

経常利益につきましては、営業利益での影響に加え支払い利息の増加により、前回発表の予想と比較し 30 百万円下回る見込みです。

当期利益につきましては、既述した保有他社株式の評価損、平成 21 年 11 月に実施した事務所移転にともなう移転費用、固定資産除却損、事業整理にともなう退職金等の特別損失の計上により、前回発表の予想と比較し 50 百万円下回る見込みです。

連結通期の予想につきましては、冒頭記載のとおり当第 3 四半期より単独決算から連結決算へ移行したことにより、当第 3 四半期より新たに持分法適用となった株式会社アルティの期首からの期間損失を営業外費用で取り込む必要が生じたため、当該損失分 18 百万円を見込んだほか、株式会社 FunFusion のマーケティング事業による売上 80 百万円を見込んでおります。

株式会社 FunFusion のモバイルコンテンツの利用者拡大による収益への影響は来期より反映されていく予定です。

以 上

※ 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。